

平成29年度(2017年度)

豊能町立光風台小学校 学校評価報告書

本校の教育目標

日本国憲法並びに教育基本法に則り、平和な民主社会を形成するために、基本的人権を尊重し、自分で深く考え、集団の中で高まり合う、心身ともに健やかでたくましい行動力をもつ人間の育成をめざす。

すべての児童にとって、楽しくてたまらない学校

◎ めざす児童像

やさしい心もち、
仲良く助け合う子

よく考え、工夫する子

元気でたくましい子

◎ 重点目標

- 自分も他の人も大切にし、人とつながる児童の育成
- 自ら考え、伝え合いながら、学びを深める児童の育成

◎ 教育目標達成のための下位目標

- ① 確かな学力をつける(よく考え、工夫する子)
- ② 自分の大切さとともに、他の人の大切さを認める力をつける(やさしい心もち、仲良く助け合う子)
- ③ 自分の大切さとともに、他の人の大切さを認める力をつける(児童を学校と家庭、地域で連携して育てる)
- ④ 自ら身を守る力をつける(元気でたくましい子)

①設定 目標	確かな学力をつける (よく考え、工夫する子)																																
②本 年 度 の 取 り 組 み 状 況	<p>①児童にとって魅力ある授業の創造 ・人権的視点を大切にした授業研究、授業公開。授業評価。講師による校内研修。</p> <p>②指導形態の工夫 (少人数指導) ・3～6年の算数科で2分割とT.T、3・6年国語科でT.T、5年理科で2分割とT.T。 ・高学年での一部教科担任制の導入、学年団内での交換授業や合同授業。</p> <p>③光小スタンダードによる学習規律の確立</p> <p>④一斉朝読書を中心とした読書推進、家読 (うちどく) ・水曜日の全校一斉の朝読書。図書委員会による本の紹介や高学年が低学年に本の読み聞かせ。 ・本のコーナーの設置や図書館だより。司書やサポーターによるブックトーク。</p> <p>⑤学力実態調査等の結果分析と指導改善 ・全国学力・学習状況調査 (4月) ・校内学力実態調査 (全学年每学期実施)。</p> <p>⑥放課後(わくわく教室)及び長期休業中(サマー・ウインタースクール)の自学自習教室の実施。</p> <p>⑦補充発展学習を目的とした学力充実 (アップタイム) の実施 ・3～6年は週1時間。1～2年は、三学期から、週1時間。</p>																																
③学 校 教 育 自 己 診 断 ・ 授 業 評 価 等 定 量 的 評 価 及 び 定 性 的 自 己 評 価 内 容	<div style="text-align: center;"> A よくあてはまる B ややあてはまる C あまりあてはまらない D まったくあてはまらない </div> <p>■ 分かりやすい授業</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">子どもは授業分かりやすいと言っている (保護者)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">授業は、わかりやすい (児童)</div> </div> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>保護者</th> <th>児童</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>24 (A), 63 (B), 11 (C), 2 (D)</td> <td>24 (A), 63 (B), 11 (C), 2 (D)</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>29 (A), 58 (B), 12 (C), 1 (D)</td> <td>45 (A), 41 (B), 11 (C), 3 (D)</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>30 (A), 60 (B), 9 (C), 1 (D)</td> <td>45 (A), 41 (B), 10 (C), 4 (D)</td> </tr> </tbody> </table> <p>分かりやすい授業については、保護者、児童いずれも9割近い肯定的評価であった。今年度はアクティブ・スクール事業研究指定を受け、年6回の研究授業 (公開授業含む)、実態テストの分析などを通じて協議しながら授業改善を進めてきた成果と言える。</p> <p>■ 少人数指導の工夫(保護者) (児童)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">少人数授業など指導のあり方を工夫している</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">少人数、交換授業等の学習は良い方法である</div> </div> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>保護者</th> <th>児童</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>17 (A), 71 (B), 9 (C), 3 (D)</td> <td>36 (A), 49 (B), 13 (C), 2 (D)</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>21 (A), 59 (B), 12 (C), 8 (D)</td> <td>42 (A), 46 (B), 9 (C), 4 (D)</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>32 (A), 59 (B), 7 (C), 1 (D)</td> <td>51 (A), 39 (B), 7 (C), 3 (D)</td> </tr> </tbody> </table> <p>学校は少人数指導を取り入れるなど指導方法の工夫・改善に努めている (教職員)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>教職員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>23 (A), 68 (B), 9 (C), 0 (D)</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>18 (A), 73 (B), 9 (C), 0 (D)</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>58 (A), 33 (B), 8 (C), 0 (D)</td> </tr> </tbody> </table> <p>研究授業では、授業研究部が中心となって事前の学習指導案検討会だけでなく、模擬授業や事前授業を行い、個に応じた支援も含めて指導案を何度も練り直した。少人数指導について肯定的な評価が高まっているのはその成果の現れである。このことは、教職員のアンケートでも「よくあてはまる」と回答した教職員の割合が高いことから窺える。</p>	年度	保護者	児童	H27	24 (A), 63 (B), 11 (C), 2 (D)	24 (A), 63 (B), 11 (C), 2 (D)	H28	29 (A), 58 (B), 12 (C), 1 (D)	45 (A), 41 (B), 11 (C), 3 (D)	H29	30 (A), 60 (B), 9 (C), 1 (D)	45 (A), 41 (B), 10 (C), 4 (D)	年度	保護者	児童	H27	17 (A), 71 (B), 9 (C), 3 (D)	36 (A), 49 (B), 13 (C), 2 (D)	H28	21 (A), 59 (B), 12 (C), 8 (D)	42 (A), 46 (B), 9 (C), 4 (D)	H29	32 (A), 59 (B), 7 (C), 1 (D)	51 (A), 39 (B), 7 (C), 3 (D)	年度	教職員	H27	23 (A), 68 (B), 9 (C), 0 (D)	H28	18 (A), 73 (B), 9 (C), 0 (D)	H29	58 (A), 33 (B), 8 (C), 0 (D)
年度	保護者	児童																															
H27	24 (A), 63 (B), 11 (C), 2 (D)	24 (A), 63 (B), 11 (C), 2 (D)																															
H28	29 (A), 58 (B), 12 (C), 1 (D)	45 (A), 41 (B), 11 (C), 3 (D)																															
H29	30 (A), 60 (B), 9 (C), 1 (D)	45 (A), 41 (B), 10 (C), 4 (D)																															
年度	保護者	児童																															
H27	17 (A), 71 (B), 9 (C), 3 (D)	36 (A), 49 (B), 13 (C), 2 (D)																															
H28	21 (A), 59 (B), 12 (C), 8 (D)	42 (A), 46 (B), 9 (C), 4 (D)																															
H29	32 (A), 59 (B), 7 (C), 1 (D)	51 (A), 39 (B), 7 (C), 3 (D)																															
年度	教職員																																
H27	23 (A), 68 (B), 9 (C), 0 (D)																																
H28	18 (A), 73 (B), 9 (C), 0 (D)																																
H29	58 (A), 33 (B), 8 (C), 0 (D)																																

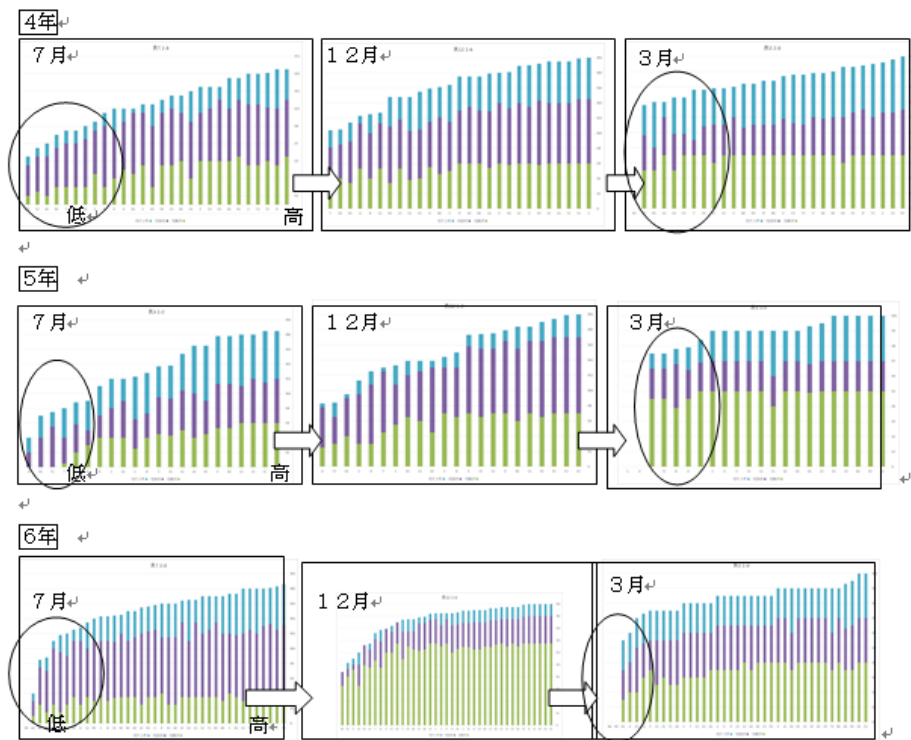


[模擬授業検討会の様子]

授業アンケートの結果から、児童は少人数授業や分割授業を受けることで、分かりやすくなっただけでなく、自分の意見を発表する機会が増え、学習意欲が向上したと評価している。また、算数の実態テストの総得点分布から改善が見て取れる。

③学校教育自己診断・授業評価等定量的評価及び定性的自己評価内容

「算数」実態テスト 総得点分布



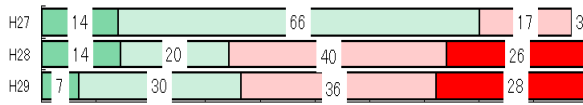
各学年とも全体的に得点に伸びが見られるだけでなく、下位層の底上げもある程度できている。

「算数」実態テスト「考え方」問題の得点率分布

総得点では得点率が向上したが、「考え方」の得点率の分布を見ると、傾向として改善は見られるものの、ばらつきがあり、満足な結果とはいえない。次年度はテスト問題の難易度や、問題の内容が適正かどうかも含め、学習評価の在り方も検討していく必要がある。

■ 授業規律（光小スタンダード）

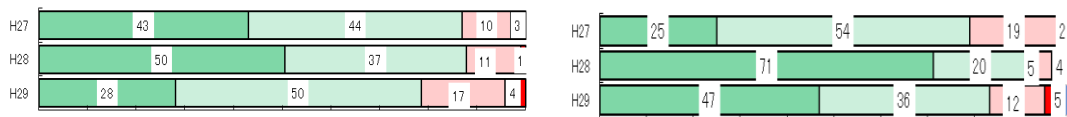
授業中に勉強以外のことで、友達とおしゃべりすることがある（児童）



授業中の私語はH27年度に比べると減っているが、まだ4割弱の児童が授業に集中できない時間があると回答している。児童にとって魅力的な課題設定やタイムマネジメントを研究したい。

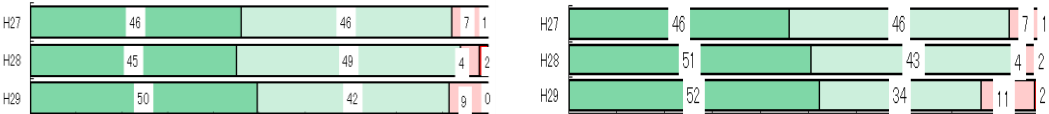
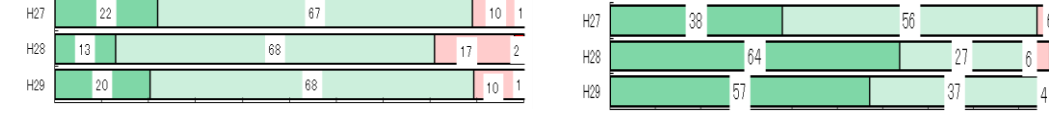
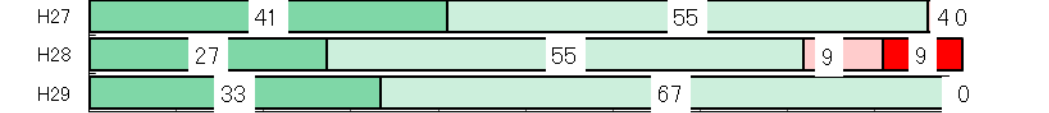
■ 外国語活動(英語)

子どもは学校の英語活動に興味を持っている（保護者） 英語活動は楽しい（児童）

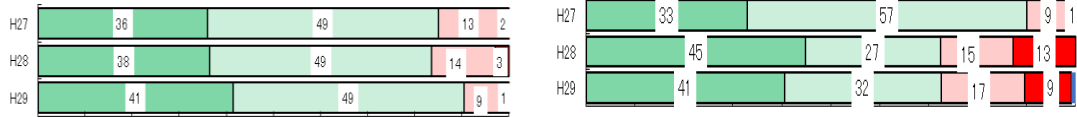


「英語活動に興味をもっている」の保護者の肯定的な回答の割合は今年度78%と、過去2年より減少しており、楽しいと回答した児童の割合も減少していることから、英語活動への興味・関心の喚起に課題があると言える。新学習指導要領の移行措置が始まる次年度は、活動内容や評価も含めたカリキュラムの検討に取り組み、魅力ある授業の創造に努めなければならない。

- 教員は、教材研究や教材の工夫をし、わかる授業づくりに熱心に取り組んでいる。
- 教科化される外国語については、最初につまずくと学習意欲が減退するので、楽しく学べるよう工夫してほしい。小中連携して取り組むことが重要である。
- 外国語も大切だが、幼いうちは思考言語である国語の授業を大切にしてほしい。
- 時間がかかる「育てる」取り組みを進めていただいているが、学校の重点目標に沿って各学年のめざすべき具体の姿を明確にし、教科との関連も含めて指導していかれるとなお良い。

①設定目標	自分の大切さとともに、他の人の大切さを認める力をつける(やさしい心を持ち、仲良く助け合う子)
②本年度の取り組み状況	<p>①自分も他の人も大切にし、人とつながる児童の育成 ・毎週木曜日に学級実態交流。・每学期 1 回のいじめ・体罰アンケート。・児童会・委員会等の充実。</p> <p>②人権をテーマにした(集団づくり)に関する研究授業、校内研修の実施</p> <p>③『あいさつ』運動の実施。児童会を中心とした朝の挨拶運動</p> <p>④聞く、話す、言葉づかいなどを大切にしたコミュニケーション力育成</p> <p>⑤係活動や委員会活動等を通じた教室、廊下、花壇など学校の美的環境づくり</p> <p>⑥花、野菜などの栽培、動物の飼育を通じた命の教育の推進</p> <p>⑦特別支援教育・通級教室の充実。支援学級、通級、特別支援の個別支援を確認</p> <p>⑧スクールソーシャルワーカー等関係機関と連携したケース会議の実施 ・毎週木曜日に支援対策会議。・スクールソーシャルワーカーの支援を受けたケース会議を定期的に開催。</p> <p>⑨人権教育(集団づくり、障がい者理解、国際理解教育、男女共生、性教育、平和教育)の充実 ・低中高学年での学年人権集会 ・『平和登校日』 ・6年生の平和学習を中心とした修学旅行</p> <p>⑩道徳の時間の内容の充実 ・公開授業や模擬授業を行う。</p>
③学校教育自己診断・授業評価等定量的評価及び定性的自己評価内容	<p>■ 「楽しくてたまらない学校」</p> <p>子どもは、学校生活が楽しいと言っている(保護者) 学校生活が楽しい(児童)</p>  <p>「楽しい」に対して「よくあてはまる」と回答した保護者、児童は過去 2 年より増えているが、一方で、「あてはまらない」と答えている児童が 11%あったことが課題である。楽しい授業、安心できる学級づくり、児童の様子の丁寧な見取りを今後も進めていきたい。</p> <p>■ いじめのない学校</p> <p>いじめ防止体罰のない学校づくりの取組み(保護者) いじめや体罰がないクラスづくり(児童)</p>  <p>年間 3 回のいじめアンケートに書かれた内容に係る指導や、保護者や児童が訴えるいじめ事象について、いじめ対応委員会を中心に、学校として真摯に対応してきた成果か、児童の肯定的回答の割合は 9 割を越えている。また、「児童による問題行動が起こった時、組織的に対応できる体制が整っている」と回答した教職員が 100%であったことから、組織的な対応はできたと言える。</p> <p>児童による問題行動が起こった時、組織的に対応できる体制が整っている(教職員)</p> 

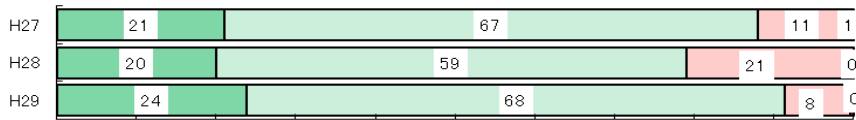
先生は子どものことについて相談ののってくれる(保護者) **気楽に相談できる先生がいる(児童)**



取組については一定評価されたが、個別の対応については保護者が相談ののってもらえると感じている割合が過去2年より高い一方、児童については、気軽に相談できる先生があまりいないと感じている児童が26%あった。声に出せていない児童の存在に心を留め、きめ細やかな指導を行えるよう子ども理解の研修を続けていく必要がある。

■ 人権教育

学校では教育活動を通して心の教育(人権教育)が尊重されている。(保護者)



学年人権集会、平和学習、人権教育も踏まえた学習発表会の内容、豊能町人権擁護委員による人権教室、人権の花運動など、人権教育に取り組んできた取り組みの成果は保護者の肯定的回答が90%を越えていることから分かる。仲間づくりの取組は、登校班遊び、きょうだい学年での清掃、行事、児童会活動などあらゆる教育場面で意図的に行っている。丁寧に地道な取り組みを今後も続けていきたい。



(人権擁護委員による人権教室)



(人権の花運動)

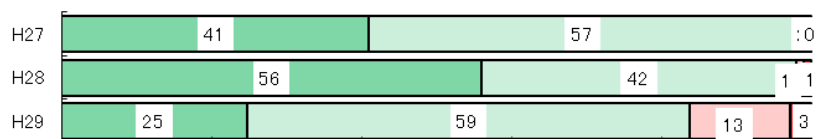
- いじめ・体罰アンケートの結果は良かった。(全国学力・学習状況調査で6年生のスマホやインターネット等の機器の使用時間が全国平均より高かった事実を報告したことを受けて)、情報教育に取り組んでいるのがよい。今後も丁寧に児童をみて取り組んでもらいたい。
- 学級通信も活用して心の教育を進めているのがよい。
- 学習については学習指導要領があるが、心の教育や発達段階に応じた教育は明確なゴールはないだろう。しかし、漠然とではなく、子どもたちの状況を見ながら、集団として、また個人としての重点目標を明確にし、教科との関連も踏まえて進めていってほしい。
- 挨拶しない児童がいることについては、学校だよりや、自治会や地域の委員などを通じて、地域の人からも進んで挨拶や声かけを依頼すると良いのではないかと。

平成 29 年度(2017 年度) 豊能町立光風台小学校 学校評価報告書 (その 3)

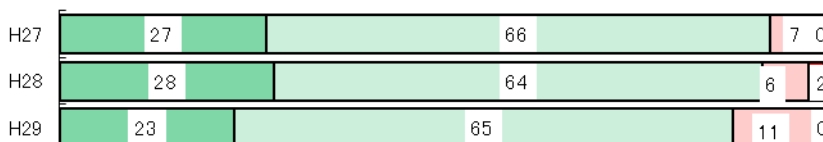
①設定 目標	自分の大切さとともに、他の人の大切さを認める力をつける (児童を学校と家庭、地域で連携して育てる)																																				
②本 年度 の 取 り 組 み 状 況	<p>① 学校情報の地域への発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業参観4回(土曜参観1回)、学校公開2回。学級懇談会4回。個人懇談会2回。家庭訪問。 ・学校だよりの地域、議会、サポーター等関係者への回覧。・学校ホームページ。 <p>②サポート・ボランティアや学生サポーターの授業支援(総合的な学習、教科、道徳、クラブ委員会等)</p> <p>③学校教育自己診断の実施。報告資料(学校改善を含む)の作成、配布。</p> <p>④学校協議会の開催(年3回)</p> <p>⑤PTAや地域各団体との健全育成事業の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地教協や青育協やPTAと連携した、ふれあいのつどい、秋の日のつどいへの参加。 <p>⑥学校支援地域本部を設置し、コーディネーターを中心とした支援活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後の居場所教室と「たまり場クラブ」との連携 <p>⑦行事、奉仕活動などPTAと連携した学校の活性化</p>																																				
③学 校 教 育 自 己 診 断 ・ 授 業 評 価 等 定 量 的 評 価 及 び 定 性 的 自 己 評 価 内 容	<p>■ 保護者・地域連携</p> <p>地域の方々の協力を得て学校教育を進めていることに共感できる(保護者)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>Yes (%)</th> <th>No (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>39</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>44</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>学校は保護者・地域の声を教育に活かそうと努めている(保護者)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>Yes (%)</th> <th>No (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>25</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>22</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>学校は保護者が授業を参観する機会を適切に設けている(保護者)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>Yes (%)</th> <th>No (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>34</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>46</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>43</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>光風台小の特徴の一つに90名近いサポート・ボランティアさんや保護者の活躍がある。「地域の協力を得て学校教育を進めていることに共感できる」は、本年度の肯定的評価の割合が97%と高く、今後も保護者・地域の学校での児童の活動への積極的な参加を促進し、ともに教育活動を推進していきたい。また、「学校は保護者・地域の声を教育に活かそうと努めている」「学校は保護者が授業を参観する機会を適切に設けている」のいずれの肯定的評価の割合も高い。今後も保護者アンケートだけでなく、PTA活動や学校公開などさまざまな機会に保護者・地域の声や思いを傾聴し、開かれた学校づくりの取組の中で、いただいた意見を学校運営に反映させていきたい。</p>	年度	Yes (%)	No (%)	H27	40	40	H28	39	9	H29	44	3	年度	Yes (%)	No (%)	H27	25	8	H28	18	19	H29	22	10	年度	Yes (%)	No (%)	H27	34	0	H28	46	0	H29	43	2
年度	Yes (%)	No (%)																																			
H27	40	40																																			
H28	39	9																																			
H29	44	3																																			
年度	Yes (%)	No (%)																																			
H27	25	8																																			
H28	18	19																																			
H29	22	10																																			
年度	Yes (%)	No (%)																																			
H27	34	0																																			
H28	46	0																																			
H29	43	2																																			

■ 保護者・地域への情報発信

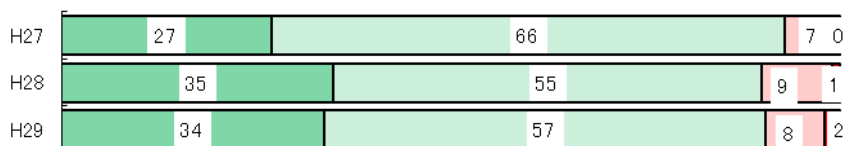
学校は地震や台風など緊急の場合の対応について、適切に対応している(保護者)



学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である(保護者)



学校は学校便り・学年通信・学級通信・メール・HP等、学校の情報を積極的に伝えている(保護者)



「緊急の場合の対応について適切に対応している」は、本年度84%で昨年までより肯定的評価の割合が減少した。昨年の台風の際、緊急メールが送達できない想定外のトラブルがあり、PTA役員や保護者の協力で事なきを得たが、さまざまな場合を想定した対応マニュアルの必要性を痛感した。緊急時の対応カードなどの見直しも含め、PTA運営委員会にも意見をいただき、適切に対応できるよう心がけていきたい。また、「保護者に出す文書・事務連絡等は適切である」も本年度88%で、肯定的評価の割合が減少した。「学校の情報を積極的に伝えている」は本年度91%で昨年と同程度の割合だった。文書や事務連絡については、「配付時期が遅い時があった」、「保護者参加の行事かどうか分かりにくかった」などの意見があった。迅速に、かつ分かりやすく確実に伝えるよう努めたい。

- PTAや地域の団体との連携、支援協力がよくなされている。
- サポート・ボランティアの取り組みは良い。学校に批判的な地域の人がボランティアに入ってもらって協力的になった例があるので、積極的に声をかけるとよい。
- 緊急対応については、WEBページを活用するなど緊急メール以外の方法も工夫するとよい。
- 挨拶については、学校だよりや、自治会や地域の委員などを通じて、地域の人からも進んで挨拶や声かけを依頼すると良いのではないかと。
- 学校協議会が、今後も学校にとって有効な機関として機能するよう考えていきたい。

<p>①設 定目 標</p>	<p>自ら身を守る力をつける (元気でたくましい子)</p>																																																																																																								
<p>②本 年 度 の 取 り 組 み 状 況</p>	<p>①運動会、徒歩遠足 (1～4年生) などの学校行事を通じた体力づくり ②光小遊び祭り等、遊びによるからだづくり活動の推進 ③食育の推進 ・栄養教諭による食育指導。きょうだい学級での給食交流会。保健給食委員会の活動推進。 ④保健指導の推進 ・給食後歯みがきタイム。養護教諭による保健の授業。保健給食委員会の活動推進。 ⑤町研などによる体育授業の研究、水泳指導の充実 ⑥登下校時の児童の安全確保 ・週1回の教職員の安全立ち番、登校時指導。 ⑦学期に一回の校内安全点検の実施 ⑧地域交通安全運動 ・地域の安全見守り隊や保護者による、毎朝及び定期的な登下校見守り活動。 ・スクールガードの方の定期的な登校時見守り活動。 ⑨安全マニュアルの作成と各種避難訓練、防犯教室の実施 ・災害発生時対応用「緊急カード」作成。下校訓練の実施。 ⑩救急救命講習、リスクマネジメント研修の充実 ・リスクマネジメント、大災害時想定の大災害計画による研修、消防隊による救急救命講習。</p>																																																																																																								
<p>③学 校 教 育 自 己 断 ・ 授 業 評 価 等 定 量 的 評 価 及 び 定 性 的 自 己 評 価 内 容</p>	<p>■ 体力づくり</p> <p>運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか(児童 5 年)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="276 1182 810 1368"> <p>男子</p> <table border="1"> <caption>男子 運動好きの割合</caption> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>1.好き</th> <th>2.やや好き</th> <th>3.ややきらい</th> <th>4.きらい</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全国</td> <td>73.2%</td> <td>20.1%</td> <td>6.3%</td> <td>0.4%</td> </tr> <tr> <td>大阪府</td> <td>71.4%</td> <td>20.6%</td> <td>7.3%</td> <td>0.7%</td> </tr> <tr> <td>学校</td> <td>87.0%</td> <td>13.0%</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div data-bbox="831 1182 1385 1368"> <p>女子</p> <table border="1"> <caption>女子 運動好きの割合</caption> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>1.好き</th> <th>2.やや好き</th> <th>3.ややきらい</th> <th>4.きらい</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全国</td> <td>58.4%</td> <td>30.9%</td> <td>9.1%</td> <td>1.6%</td> </tr> <tr> <td>大阪府</td> <td>52.5%</td> <td>31.7%</td> <td>10.7%</td> <td>1.1%</td> </tr> <tr> <td>学校</td> <td>45.0%</td> <td>35.0%</td> <td>8.0%</td> <td>15.0%</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div> <p>体育の授業以外で、運動やスポーツを合計で1日どのくらいの時間していますか(児童5年)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="312 1480 834 1825"> <p>男子</p> <table border="1"> <caption>男子 1日あたりの運動時間 (分)</caption> <thead> <tr> <th>曜日</th> <th>学校</th> <th>全国</th> <th>大阪府</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月</td> <td>105.4</td> <td>105.4</td> <td>105.4</td> </tr> <tr> <td>火</td> <td>95.9</td> <td>95.9</td> <td>95.9</td> </tr> <tr> <td>水</td> <td>108.9</td> <td>108.9</td> <td>108.9</td> </tr> <tr> <td>木</td> <td>110.0</td> <td>110.0</td> <td>110.0</td> </tr> <tr> <td>金</td> <td>93.0</td> <td>93.0</td> <td>93.0</td> </tr> <tr> <td>土</td> <td>216.1</td> <td>160.0</td> <td>160.0</td> </tr> <tr> <td>日</td> <td>201.8</td> <td>160.0</td> <td>160.0</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div data-bbox="866 1480 1377 1825"> <p>金曜</p> <table border="1"> <caption>女子 1日あたりの運動時間 (分)</caption> <thead> <tr> <th>曜日</th> <th>学校</th> <th>全国</th> <th>大阪府</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>火</td> <td>57.5</td> <td>57.5</td> <td>57.5</td> </tr> <tr> <td>水</td> <td>60.5</td> <td>60.5</td> <td>60.5</td> </tr> <tr> <td>木</td> <td>69.4</td> <td>69.4</td> <td>69.4</td> </tr> <tr> <td>金</td> <td>38.5</td> <td>38.5</td> <td>38.5</td> </tr> <tr> <td>土</td> <td>89.3</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td>日</td> <td>73.3</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div> <p>今年度 5 年生で実施した全国体力・運動能力運動習慣等調査の結果から、男子は 100%の児童が、運動が好きだと答えており、遊びを含めた一週間毎日の運動時間は男女ともほぼ全国平均、大阪平均を超えている。少人数であり、学年による差もあるので一概には言えないが、運動会、徒歩遠足、駅伝、遊びによる体づくりなど、体育の授業以外にも年間を通して体づくりに取り組んだ成果はあった。</p>	地域	1.好き	2.やや好き	3.ややきらい	4.きらい	全国	73.2%	20.1%	6.3%	0.4%	大阪府	71.4%	20.6%	7.3%	0.7%	学校	87.0%	13.0%	0.0%	0.0%	地域	1.好き	2.やや好き	3.ややきらい	4.きらい	全国	58.4%	30.9%	9.1%	1.6%	大阪府	52.5%	31.7%	10.7%	1.1%	学校	45.0%	35.0%	8.0%	15.0%	曜日	学校	全国	大阪府	月	105.4	105.4	105.4	火	95.9	95.9	95.9	水	108.9	108.9	108.9	木	110.0	110.0	110.0	金	93.0	93.0	93.0	土	216.1	160.0	160.0	日	201.8	160.0	160.0	曜日	学校	全国	大阪府	月	50.0	50.0	50.0	火	57.5	57.5	57.5	水	60.5	60.5	60.5	木	69.4	69.4	69.4	金	38.5	38.5	38.5	土	89.3	80.0	80.0	日	73.3	80.0	80.0
地域	1.好き	2.やや好き	3.ややきらい	4.きらい																																																																																																					
全国	73.2%	20.1%	6.3%	0.4%																																																																																																					
大阪府	71.4%	20.6%	7.3%	0.7%																																																																																																					
学校	87.0%	13.0%	0.0%	0.0%																																																																																																					
地域	1.好き	2.やや好き	3.ややきらい	4.きらい																																																																																																					
全国	58.4%	30.9%	9.1%	1.6%																																																																																																					
大阪府	52.5%	31.7%	10.7%	1.1%																																																																																																					
学校	45.0%	35.0%	8.0%	15.0%																																																																																																					
曜日	学校	全国	大阪府																																																																																																						
月	105.4	105.4	105.4																																																																																																						
火	95.9	95.9	95.9																																																																																																						
水	108.9	108.9	108.9																																																																																																						
木	110.0	110.0	110.0																																																																																																						
金	93.0	93.0	93.0																																																																																																						
土	216.1	160.0	160.0																																																																																																						
日	201.8	160.0	160.0																																																																																																						
曜日	学校	全国	大阪府																																																																																																						
月	50.0	50.0	50.0																																																																																																						
火	57.5	57.5	57.5																																																																																																						
水	60.5	60.5	60.5																																																																																																						
木	69.4	69.4	69.4																																																																																																						
金	38.5	38.5	38.5																																																																																																						
土	89.3	80.0	80.0																																																																																																						
日	73.3	80.0	80.0																																																																																																						

■ 食育の推進

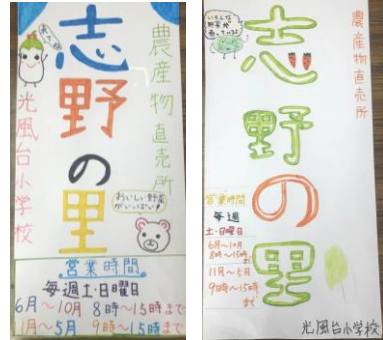
今年度は栄養教諭が地場産物の積極的な使用を目標に取り組を進めた。給食の献立の工夫や、ヤーコンなどの地場産物の栽培（生活科）、町農林商工課と連携した「志野の里（野菜直売所）」の紹介ポスターの制作（保健・給食委員会）などに取り組んだ。また、図書委員会と保健・給食委員会での食育関連のコラボ発表を行った。



(ヤーコンの収穫)



(志野の里の野菜の話)



(直売所看板制作)

■ 交通安全 防犯 安全教育

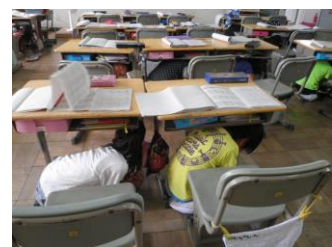
登下校時の児童の安全確保については、週1回の教職員の安全立ち番や登校時指導、地域の安全見守り隊や保護者による、毎朝及び定期的な登下校見守り活動など、ボランティアの力も借りて実施した。しかし、歩行のマナーや危険な横断など保護者や地域の方からの意見を聞くことがたびたびあった。次年度も具体の事例を挙げながら繰り返し指導し、自分の身を自分で守れる児童の育成に努めたい。



(交通安全教室)



(火災避難訓練)



(地震避難訓練)

災害発生時に対応できるよう、訓練としての集団一斉下校や、獣害や警報時の学年下校を行っているが、習い事等で登校班以外のところに帰る児童がいるなど、本当の緊急時の訓練になりえてないのが今年度の反省である。次年度は緊急時のレベルに応じた下校マニュアルを作成し、実際に役立つ訓練を実施したい。

- 安全見守りの活動は、子どもたちの安心につながっている。保護者の見守りが少ないのではない。
- 光小遊びまつり（児童会行事）に参加させてもらい、子どもたちがいきいきと活躍している姿を見ることができてよかった。
- ホームページにアップするという方法もあるし、アナログでもかまわないので、本当の緊急事態に備え、四月の時点で保護者に対応方法を伝えておくとよい。